

サマーナイト・in・修徳

力を合わせて会場の準備



8月6日(日)修徳ふれあい広場実行委員会主催のサマーナイトin修徳が行われました。森実行委員長以下役員、各種団体、各町会長、福祉施設、児童館、図書館のみなさんが前日、当日と精力的に準備作業を行いました。

5日(土)前日、施設4階ベランダから会場を照らす照明装置の設置は交通対策協議会が作業を行いました。大きなイラストのバック幕は福祉施設修徳の方を中心に設置されました。舞台の制作と、施設一階の手すりの取り外し作業は、決められた手順を守ることとコツが必要で、例年決まった委員が作業を行っています。また大テントの組み立ては、たいへんな

力仕事なので方自慢のリーダーのもと手慣れたメンバーが携わっています。会場用の簡単テントの組み立てやポポリの組み立ては町会長と女性委員を中心に行われました。

6日(日)当日は車両通行止めとなった徳万町側の準備、休憩用椅子テーブルの組み立て、模擬店ブースの準備などを全員で行いました。万寿寺通りのゲームコーナーは少年補導委員会が行われました。

自治連合会福井会長の挨拶により始まった祭りは、例年にも増して盛大なものとなりました。今年の企画は「修徳むかし写真展」。これは、まちづくり委員会が学区民に手持ちの古い写真を募集され、パネル展示をさ



むかし写真展



昭和40年ごろの修徳小学校児童たち



修徳

題字：伊藤博文

発行所
修徳自治連合会
PR・情報委員会
修徳社会福祉協議会
発行責任者 福井 謙三
編集責任者 浅野 三朗
印刷所 (株)章美プリント

毎年、社会福祉法人下京区社会福祉協議会から助成金をいただき、広報紙作成の一助にいたしております。



☆修徳ホームページ☆

修徳学区HP

速報

またも露出魔現る

11月14日(月)3時25分頃、万寿寺通新町西入る路上で、徒歩で帰宅中の女性が後方に人の気配がしたため振り向いたところ、下半身を露出した男を目撃した。男の特徴は20歳代後半、中肉170cm位、パーマ頭。

今年4月25日(火)夜にも布屋町で下半身露出男が目撃されています。この時の男の特徴は、20歳、180cm位、痩せ型。両件が同一人物かどうかは未確定ですが出現場所は非常に近いです。夜間女性のひとり歩きは注意して下さい。

防犯推進委員会
会長 間場照夫

下京北地区 更生保護女性会総会

5月24日(木)ホテル日航プリンセス京都にて開催されました。会長の挨拶の後、28年度事業報告、決算報告、新役員改選に依り下京北地区更生保護女性会会長に修徳の川成由美子様が拍手により承認されました。29年度30年度の活動として教育、教養を深める活動を motto に頑張りたいと述べられました。

29年度の行事予定、予算の報告があり、前会長・保護司でもある豊園学区の西村由紀子様にも活動のお話を承りました。各学区の役員・理事の方々に、アイディアにとんだ品物、手のこんだ手作りの品々を提供して頂き、総会参加者(63名)にお買い上げ、ご協力頂きました。

下京北地区更生保護とは、修徳、格致、豊園、郁文、有隣、成徳、永松、開智、醒泉、光徳の10学区の集まりです。

修徳更生保護女性会
会長 谷口よし子

大丈夫？ 火災警報器

住宅用警報器の電池切れ

平成18年から住宅用火災警報器の設置が義務化されました。(既存住宅は23年まで猶予)。

当時、自主防災会を中心に自治連合会として設置促進事業が行われました。また消防団も高齢者世帯の警報器取り付け作業をお手伝いしました。

この当時に設置されたものは寿命を迎えつつあります。「自動試験機能付」のもの、機能等の寿命がきたらブザーや音声で知らせます。自動試験機能の付いていないものは「交換期限」が表示されていますので、期限がきたら電池交換が必要

下京でも 水害の可能性

10月23日(月)未明、台風21号の影響で桂川が増水し氾濫の恐れがでたため、七条、西大路、七条第二各学区に「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されました。幸い決壊はしませんでした。

修徳では長年大きな水害がないため油断をしていますが、市の防災マップによりますと床下浸水想定地域とされています。西洞院など低い場所では床上浸水の可能性もあります。台風や豪雨のときは避難情報に注意して下さい。

修徳消防分団

地域で認知症を見守るシステム構築

15人の認知症サポーター生まれる

約5年前、女性会、修和会、社会福祉協議会、民生児童委員会、まちづくり委員会、高齢サポート・修徳（包括支援センター）がネットワークを組み、京都大学人間健康科学科教授木下彩栄先生のご支援を得て、修徳学区で認知症を見守る活動を開始した。しかし、やや具体的な見守り体制に欠ける点が気になっていた。そのため、社会福祉協議会の川成会長の大変なご協力をいただいて、社会福祉協議会の町委員（福祉員）さんを、新組織「地域の生涯健康を創るネットワーク会議（以後「ネットワーク会議」と略す）」の町委員を兼ねていただくことになった。さらに、「ネットワーク会議」のなかから、「認知症サポーター」になってもらえる方々を募集し、応募していただいた15人に研修を受けていただいた。

研修のなかでアンケートに回答していただいたところ、「認知症の早期発見が大切なことがわかった」「症状を理解しその人を尊重して対応できるようになる」との感想が半数に達した。「早期発見してはじめて特効薬が大きく役立つことがわかる」「生活習慣病が認知症の原因になることがわかった」など、関心の深さも目立った。

「ネットワーク会議」は、中村会長をはじめ幹事が、それぞれ数町を総括し、各町認知症サポーターあるいは町委員と連携することで、近くの「地域で認知症を見守るシステム」が構築できたと考えている（別表参照）。町内で物忘れがひどいとか、徘徊されるとか、お悩みのご相談があれば、「認知症サポーター」に連絡をとるなど学区の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと考えている。

ネットワーク会議事務局 小西 宏之

認知症を見守るシステム（敬称略）

ブロック総括	サポーター・町委員
副会長 山岸 春子 (S)	京極 操 (S) (深草) 藤本世利子 (大江)
幹事 数井 靖子 (S)	松井よしみ (大堀) 幹事兼任 (玉屋) 中村 恵一 (吉水俊成)
会長 中村 順恵 (S)	会長兼任 (玉津島) 紺野 美佳 (弁財天) 田中 一博 (S) (五鳥悪王子)
幹事 松本 紀子 (S)	木下喜美代 (S) (坂東屋) 幹事兼任 (小田原) 田中 直美 (徳万)
幹事 八木由紀子 (S)	間場美栄子 (御供石) 平井 常夫 (S) (高砂) 青木 善一 (S) (元両替)
事務局 齊藤 清美 (S)	井上 涼子 (中野之) 澤田 泰弘 (材木) 谷口よし子 (S) (富永)
幹事 上田 良子 (S)	高橋 文代 (敷下) 岩田 恵司 (月見) 荒川 朱美 (S) (亀屋)
事務局 小西 宏之 (S)	事務局兼任 (布屋)

(注) S印はサポーター

プリザーブドフラワーの花の園作りを6月7日(水)午後7時～9時、せんだんホールに於いて行いました。梅雨に入りしと小雨の天候になってしまいましたが、57名もの多数の御参加に会長はじめ役員一同喜んでおります。せんだんホールいっぱい机を並べ会長の心のこもった挨拶の後、参加者全員が花の園作りに一生涯命取り組んでおられました。今回の行事は早くから会長が決定され少しずつ準備を進めてくれており、準備がよかったです。



以前にもプリザーブドフラワー作りを行った事がありましたが、今回は講師にたよらず女性会で花の買入から花作りの準備に到るまで行いました。舟型の鉢にオアシスを入れ、そこにバラや菊の花を中心に苔や草花を飾り、それぞれの個性を生かして可愛らしく出来上がった時は、皆様笑顔でグルーブの入達と出来栄をたたえあつておられました。ご参加ありがとうございました。女性会 齊藤 清美

プリザーブドフラワーの花の園作り



健康づくり交流会

地域の生涯健康を創るネットワーク会議

会長 中村 順恵

生涯健康ネットワークの集いを9月20日に催しましたところ大勢のご出席をいただきました。ご来賓として、平井特別顧問、小林顧問、総合福祉施設修徳小堀施設長にもご隣席をいただき、修徳自治連合会福井会長にご挨拶をいただきました。ありがとうございました。さて、今年4月に認知症をテーマにした世界最大の会議が京都国際会館で開かれました。これをきっかけに京都市から「認知症患者を守る活動を」との声かけが地元にあります。

修徳では、「認知症患者を地域で見守り、生涯健康で暮らせるまちづくり」を目的とする新組織「地域の生涯健康を創るネットワーク会議」を立ち上げました。今回の会合の目的は、福祉施設修徳様と学区民との交流、そして介護保険制度をより理解することとしました。施設の各相談員の方から説明をしていただきました。

「介護保険はいつから使えるのか」「デイサービス、ショートステイ、特別養護老人ホーム、配食サービスの内容」「送迎や食事、医療体制について」「費用負担について」など、気にかかるすべてのことにそれぞれの専門家が話をしてくださり感動いたしました。また当日の講演内容をまとめた小冊子も作成していただき参加者全員に配布していただきました。施設のみならずありがとうございました。

このように福祉施設修徳のみならずのご協力を得てネットワーク事業ができることはありがたいことと、この地域に住まうことの幸せを感じております。施設のみならずのお話のあと、手製の十二支カードをお配りし、楽しいひと時を過ごしました。私見ですが、認知症を

防ぐ大きな要素は、孤独にならないことだと思っております。今回のように住民が一堂に会し講演を聴いたり、おしゃべりをしたり、笑ったり、人と人がふれあう場としてこのネットワーク会議がお役にたてればと感じております。今後も相談会などの行事を順次行う予定です。この会の趣旨をご理解いただき、是非多くのみなさまにご参加くださいますようお願いいたします。



西の年生の人もよろしくね

グラウンドゴルフ

体育振興会 会長 山岸 裕明

◇春のグラウンドゴルフ大会 6月18日(日) 元成徳校◇

(個人名はすべて敬称略)

団体戦		個人戦	
優勝	大江A	優勝	大辻(徳万)
2位	徳万	2位	福井(小田原)
3位	小田原	3位	平岩(月見)

団体戦入賞メンバー紹介

大江A：土岡・中村・松居・山岸
徳万：大辻・川幡・下平・湯浅
小田原：福井夫妻・松本・森末

ホールインワン達成者

齊藤清美・高橋美恵子・福井謙三・脇坂友理



5月28日(日) 梅小路公園芝生グラウンドで下京区グラウンドゴルフ大会が行われました。参加者は、渡辺夫妻(亀屋)、齊藤・平岩(月見)、石田・樋口(材木)、大辻・川幡(徳万)、向井夫妻(元両替)、土岡・山岸(大江)

9月9日(日) 七条中学校グラウンドで行われた親睦ナイト・グラウンドゴルフに8名が参加しました。

参加者は、渡辺夫妻(亀屋)、齊藤(月見)、石田・高橋・樋口(材木)、大辻(徳万)、向井(元両替)



残念ながら中止となった運動会 せんだんホールでゲーム大会を開催

10月15日(日)に開催予定の修徳ふれあい大運動会は雨天のため中止となりました。本来、22日(日)に順延となるはずでしたが、グラウンドすぐ横の成徳学区自治会館が22日に行われる衆議院総選挙の投票会場であり、選挙管理委員会から「選挙会場は静音の保持が必須。スタート合図のピストルはもちろん、音楽、呼び出し等のスピーカーの使用も控え、観衆の歓声にも配慮を」との要請がありました。このような条件下での運動会開催は難しく、大会本部は、今年の運動会は順延をすることなく中止と判断をされました。



山岸裕明会長挨拶



櫻田真也審判長のルール説明

ルール説明のあとゲーム大会が始まりました。ゲームの方法は、あみだくじ、じゃんけん、カードによる抽選など多彩な方法で楽しく行われ、体振役員の工夫が感じられました。予定されていた団体戦の順位を決め、個人戦の順位も決定し、賞品が配布されました。会の終わりに例年通りラッキー賞の抽選も行われました。



個人競技もゲーム等で順位を決定



スプーンリレーはジャンケンで1位小田原、2位材木

10月15日(日)あいにくの空もようで、修徳ふれあい大運動会は、せんだんホールで行われました。女性会は恒例の模擬店で、お寿司、赤飯、飲み物、きつねうどん、みたらし団子、たくあんの販売を担当させて頂きました。今年も全体的に盛り上がり、早朝より「きつねうどん」の個別袋入りを準備して各町内ごとに全ての品を仕分け、町委員さんが購入して下さった方々にお渡し出来るように準備を整えて下さいました。特に今年も早朝より会長のご家族の協力を頂きまして、毎年好評の「みたらし団子」を焼きたてで皆様にお届け出来ました。

女性会 運動会 模擬店

町内通信

御供石町 応急手当講習会
9月7日(木)夜、町内住民7名が消防分団器具庫で応急手当講習を受講しました。

月見町 レクリエーション
5月28日(日)、平成29年度月見町レクリエーションを行いました。晴天のもと総勢20名にて、比叡山の西麓にあり、ます「エクシブ京都八瀬離宮」へ参りました。美しい新緑に囲まれた庭等を散策し、その後、昼食に和会席をいただきました。

御供石町 町内会長 吉川 幸伸
万が一、家族の命が危うい時、教えていただきたい救命法を思い出し、勇気を持って実践したいと思います。



御供石町 町内会長 吉川 幸伸
町内の皆様と楽しく過ごす時、より懇親を深められた一日となりました。月見町PR情報委員 山崎 桂

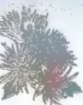


材木町 防火座談会
6月3日(土)恒例のバーベキュー懇親会会場(小畑様ガレージ)で防火座談会を行いました。

下京消防署の大矢消防士が火災発生時の心構えについてお話をしてくださりました。材木町では震災時の一時集合場所を小畑様ガレージと定めており、万一の際はここに集合し、お互いの安全を確認した後、互いに協力して消火、救助、救命等、必要な行動を取ることを確認しました。

材木町PR情報委員 澤田 泰弘

川柳勉強会



北川 親枝

よく笑う 見が帰り来て
夏の間 誠実に 生きたつむりの
危いよ ゆっくり行こう
足と腰 齢が言う

小塩 史子

朝飲んだ つむりの葉
置いてある 老いひとり 肩肘張って
戻る家 夜の深さ 一人居になり
知りました

小西 宏之

自信作 自分ひとり
悦に入る 隠しごと 言葉尻から
顔を出す 過去と見ず つもりつむりで
来た八十路

宮川 博子

三寒四温 行きつ戻りつ
赤い糸 切れず切れず
生きている 桜咲く
ほとほと 暮らして 今日まで生きて行く

吉川 文子

旅行プラン 決めては
流れる老い同士 血圧計に 自信のなさ
見破られ 神仏と 今日も拝んで
老いに活 (五十音順)

川柳勉強会は第1、第3木曜日、夜7時30分から第2会議室で開いています。どなたさまでもお気軽にお越し下さい。

世話人 都倉 昭蔵 (弁財天)



電話でお金の話、それはサギ

私だけは大丈夫、そんなあなたを騙される 支払う前に家族か警察に相談を



平成29年6月ごろから9月にかけて京都では特殊詐欺が多発し、特殊詐欺特別警報(サギ・レック・アラート)が発令されました。

(下段の表を参照) 手口は年々巧妙になっています。たとえば、

Aさん宅にオレオレ詐欺の電話がかかってきます。普段から詐欺に気をつけているAさんは、「わたしは、こんなものにだまされない」と電話を切ります。

「だまされたふりをし、数日後、警察から「特殊詐欺に気をつけてくれ。現金のやりとりの場」

賢明な読者はもうお気づきでしょうが、警察官を名乗るものは偽者で、はじめの詐欺電話からのすべてが犯人グループの芝居です。もちろんお金は戻りません。

防犯推進委員協議会 会長 間場 照夫

◆特殊詐欺検挙状況◆

	平成29年8月末	平成28年8月末	前年比
検挙件数	142	71	+71 (200%)
検挙人員	75	46	+29 (163%)

(特殊詐欺の代表的手口)

- 有料サイトの利用料金の未払いを口実に現金を騙し取る架空請求詐欺
- 警察官や金融機関職員を名乗り、預金保護を口実に現金を騙し取るオレオレ詐欺
- 息子などの親族を名乗り、示談金や損失補填金を口実に現金を騙し取るオレオレ詐欺
- 税金等の還付手続きを装ってATMを操作させて現金を騙し取る還付金詐欺

修和会 新緑 烟川温泉 日帰り旅行



快晴とまではいかないが青空と白雲が半々くらい、まず気持ちいい五月晴れの5月26日(金)、修和会は春の日帰り旅行に亀岡湯の花温泉の奥にある烟川温泉へ出掛けました。

10時20分、34名は五条室町を出発。バスは一路五条通9号線をひた走り、まもなく高速老の坂。トンネルを抜けるともう視界は近くの森も遠く、山々も沿道の雑草までも新緑一色。五月の日差し

に明るい車内は話はずみです。亀岡ICから下の道へ下りて美しい水田の間を走り抜けてまもなく湯の花温泉郷へ到着。ホテルの名前は「烟川」(けぶりかわ)。いい名前ですね。(実はこの名に魅かれて参加したのが本音かも)。ホテルの方に聞く

をみるに行く組、庭園を楽しむ組などに分かれて十分に里山気分を寛ぎ、いよいよお待ちかね、お昼の膳につきました。宴会場の障子窓を開け放つと目の前に新緑に輝く里山が歓迎してくれました。

フロントでみなさん、お土産をたつぷり。荷物が増えても送りバスのありがたさ。 帰りも順調よく五条室町に帰着。爽やかな一日をありがとうございました。みなさんお疲れさまでした。お世話のみなさまに厚く御礼申し上げます。

川柳

あぶなく
それから一線ひきました

あさらめるな
まだまだ半ば砂時計

タテ系も横系も
しっかり三世代

胡蝶蘭さえも
哀しい色 棺

弁財天町 都倉 昭蔵

女子バレーボール チャンピオン大会へ

9月10日(日) 涉成小学校で行われた下京区予選会に出場した修徳女子バレーボールチームは、見事Bブロックで優勝を果たし、11月26日(日)ハンナリースアリーナで開催される京都市チヤンピオン大会への出場を決めました。

体育振興会 会長 山岸 裕明



人事往来

表彰関係	転出	訃報
京都市市民憲章 推進者表彰 (安心安全部門) 6月15日 村山 正治(高砂)	近畿更生保護女性会連盟 会長表彰 10月25日 齊籐 清美(月見)	久保村雅子(月見) 4月 享年92
京都府交通対策協議会 交通安全功労等表彰 10月13日 岩田 友美(月見) 山崎加代子(大江)	中村 稔子(弁財天) 5月	前田 昌美(敷下) 7月18日 享年48
未来の京都まちづくり 推進表彰 (環境・うるおい) 10月15日 中村 順恵(玉津島)	太田 俊男(深草) 8月	田中 豊市(大江) 8月16日 享年88
	寺田家(大江) 9月	都倉 好子(弁財天) 9月28日 享年83
	井上 利子(材木) 10月	
	(沢田八重長女) 10月	
	勝岡 博(御供石) 10月	
	上田家(小田原) 10月	
	沢田 八重(材木) 8月16日 享年88	
	鎌田ます江(敷下) 8月1日 享年101	

編集後記

▼今年は大政奉還150周年。「明治維新」という過ち/原田伊織「呪われた明治維新/星亮一」「維新革命への道/苅部直」など、明治維新を見直す出版が相次ぐ。勝った薩長新政府の歴史観ではなく敗れた幕府会津の立場に立った歴史観だ。

さて修徳新聞はまもなく発行100号を迎える。新聞はこの数年同じような記事の繰り返しが目立つ。100号を機に視点や立場を変えた記事が欲しい。花水副委員長の力を得て新企画、新シリーズの掲載を目指そうと思う。学区の皆様の投稿をお待ちしています。

社会福祉法人 京都福祉サービス協会

総合福祉施設 修徳

京都市下京区新町通松原下る富永町110-1

- * 特別養護老人ホーム ☎ 351-2181
- * ショートステイ ☎ 351-2139
- * デイサービスセンター ☎ 351-2191
- * 地域包括支援センター ☎ 351-2153
- * 居宅介護支援事業所(ケアプランセンター) ☎ 351-2152
- * 児童館 ☎ 353-6399